



[様式第3号]

資料提供年月日	令和4年4月18日	
問い合わせ先	課名	保健所感染症対策課
	電話	直通 803-1262 内線 5230,5215
担当者	職名・氏名	課長 鈴木 靖彦
	職名・氏名	課長補佐 上西 英二

広 報 連 絡

1 件 名

新型コロナウイルス感染症の患者情報が記載された文書の誤封入について

2 概 要

新型コロナウイルス感染症の自宅療養患者76名の情報が記載された文書を、患者に送付する文書に誤って同封したもの

3 経 過

- (1) 令和4年4月9日、市内の元患者家族から、他の患者情報の一部が記載された文書が送付文書に混入していた旨、市公式ホームページの問い合わせフォームより申し出があった。同11日、当課から申出者に架電し、事実関係の確認及び混入した文書の回収意向を伝え、同12日、申出者宅を訪問し、謝罪のうえ当該文書を回収した。
- (2) 当課で調査したところ、回収した文書は、送付記録をチェックするための内部文書（A4用紙2枚）で、令和4年1月24日頃、当該患者（1名）に送付した文書に誤封入していたことが判明した。
- (3) 回収した文書に記載があった方（18歳未満の方は保護者）に対し、架電により発生事実の説明及び謝罪を行った。

4 誤封入した文書に記載されていた項目

令和4年1月17、18日に陽性者発生届のあった自宅療養患者の一部76名の氏名、年齢、性別、患者番号、発症日、発生届出日、検体採取日、パルスオキシメーターの貸出状況、食材等の配達状況

5 再発防止策

- (1) 個人情報に記載された文書の管理を徹底する。
- (2) 個人情報に記載された文書が封入されていないか、複数人で確認することを徹底する。
- (3) 職員に本事案を周知し、改めて個人情報の適正な取り扱いについて注意喚起する。